



JR西労組のLINE登録をしよう!  
JR西労組HP (<http://www.jrw-union.gr.jp>)

JR西労組  
**LINE@**  
新規登録受付中

「友だち追加」から「ID検索」または「QRコード」で登録!

@dzc0159s

## 新年のご挨拶

# 安全を原点に、新たな一歩をとる

あけましておめでとうございます  
皆様には健やかに新年を  
お迎えのこととお慶び申し上げます



大阪地方本部 執行委員長  
禪野 康

旧年中はJR西労組大阪地方本部の諸活動に多大なるご支援ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。公共交通機関としての使命を果たし、昼夜を問わずJR西日本グループの安全安定輸送を担って頂きましたこと、また年末年始輸送の完遂に向けご尽力いただいたことに敬意を表します。

本年も組合員の皆様とともに、安全を最優先に益々魅力と求心力ある地方本部を創ってまいりたいと思います。  
新年を迎えるにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

### 1. 変わる社会・経済活動への対応と備え

昨年は、大阪・関西万博の開催があり、JR西日本グループを多くのお客様にご利用いただけましたこと、万博輸送においては、職場の声を大切に、混乱を最小限に抑えつつ、安全かつ円滑な輸送、サービスの提供に向けて労使で議論を重ね、完遂することができました。これも、ひとえに現場で奮闘していただいた組合員の皆様のおかげです。会社からの記念品の配布や労働組合として、頑張り報いる一時金を獲得することができたことも大きな成果だと受け止めています。

一方で、能登半島地震以降も、自然災害はいつどこで発生するか予測できない状況が続いています。こうした変化に備えるためにも、日々の業務を通じて異常時対応はもとより、プライベートの備えにおいても共済の加入の点検などをしっかり行うことが大切です。

今後も社会の大きな変革が想定されます。私

### 2. 福知山線事故から21年、安全のバトンを次世代へ

本年は、福知山線列車事故から21年を迎えることとなります。事故後入社の組合員は組織の7割を超えており、すべての組合員が安全最優先の重要性を理解して職場から取り組みを進めることは、決して容易ではありません。

悲劇を二度と繰り返さないために、事故の事実や悲惨な反省と教訓を事故を知らない組合員へ確実に継承するために、「(A)当たり前のことを」「(B)馬鹿にせず」「(C)ちゃんとする」「ABC運動」をすべての職場で実践し続けることを、改めて要請します。

また、「JR西日本グループ鉄道安全考動計画2027」は折り返し年度を越え、4年目の取り組みとなります。加えて、本年4月には新たな中期経営計画がスタートすることとなります。引き続き、すべての組合員とともに、安全の確立を最優先課題に位置付け、取り組みを重ねていく決意を皆様とともに確認したいと思っています。

### 3. 2026春闘に向けて

2025年春闘では、2024年春闘で勝ち取った「ベースアップ」を中心とした「賃上げ」の勢いを止めることなく、労使で「人財への投資」の議論を深めていくことができました。結果として、生活の安定につながる賃上げと、コロナ禍前の水準近くの賞与の実現を果たすことができ、組合員の皆様

の働きがいの向上に繋げることができました。

また、昨年11月に公表された中間決算では、JR西日本グループは5期連続の増収増益を達成しました。これは、私たちが取り組んできた大阪・関西万博輸送、インバウンドへの対応、そしてコスト構造改革を継続してきたことの成果によるものです。

加えて、社会の変化のスピードは加速し、前述の通りインフレや人手不足といった問題も深刻化しています。このような中、私たちの努力と創意工夫により、一層求められている環境になっており、「人財への成長投資」への重要性がより高まっている状況であるといえる過言ではありません。

2026年春闘では、これまでの成果をさらに発展させ、労働条件の改善を加速させ、人財の確保定着、組合員の生活安定とモチベーション向上につながる、実質的な賃上げを必ず実現しなければなりません。

春闘は労働組合の存在意義を高める重要な機会です。全組合員一丸となつて機運を高め、2026春闘を創りあげましょう。

### 4. 魅力と求心力あるJR西労組を創ろう

昨年も職場からJR西労組運動を献身的に取

り組んでいたことに感謝いたします。現在、組織率・地本は97%に迫っており、この状況を更に発展させ、信頼される組織づくりを進めなければなりません。労働協約や春闘の成果を通じて、労働組合の重要性を改めて実感していただけるよう運動を続けていきます。

一方で、女性役員の育成は引き続き重要な課題です。特に、組合役員の女性比率は約10%程度と非常に低く、出産や育児などの家庭と組合活動の両立などの課題があります。女性が活躍できる職場環境の改善が進む中、女性の声を会社に届けるためにも、女性役員が活躍できる環境整備も含め、取り組みをすすめていくこととします。

組織化の面では、この4月にも新卒者を中心に多くの社員が入社されることが予想されます。全組合員を私たちの仲間を迎えるため、分会・支部・地本が連携して取り組むこととします。

5. 政治への理解・参加を深める取り組みの継続

昨年7月に執行された第27回参議院議員選挙では、全国比例区において、JR連合21世紀の鉄道を考える議員フォーラム所属の「浜野喜史」参議院議員の必勝に向け、全組合員で取り組み、当選を果

たすことができました。これも、皆様の熱意あるご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

昨年も多くの政策課題の解決に向け、私たちの運動に賛同いただけた国会議員、地方議員の皆様には国会や議会でご尽力をいただきました。処遇改善に向けた運賃改定や、地方ローカル線の課題をはじめとした産業・交通政策は、政治と密接に関係しています。私たちの産業や生活にとって、政治は決して無関係ではありません。

私たちは、特定の政党を支持するのではなく、「信頼できる議員と連携し、働く仲間の声を政治へ届ける」ことを目的としています。本年も仲間の議員と共に連携し、JR産業の持続的成長に向けて取り組むこととします。

交通政策をすすめる会の加入促進をはじめ、組合員とその家族に対して、より一層の政治の関心と理解参加を深める運動を継続していくこととします。

むすびに、2026年が皆様にとって健康で安全な年となり、JR西労組の主要課題が午(う)まのこたく力強く飛躍する1年となることを願います。本年も変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

## 本年もよろしくおねがいます 大阪地方本部執行部一同



執行委員  
川勝 透貴



書記長  
寺井 竜司



副執行委員長  
筆野 恭忠



副執行委員長  
淵脇 文明



副執行委員長  
内田 通



執行委員  
若田 俊介



執行委員  
古市 健祐



執行委員  
高原 園華



執行委員  
北原 奨也



執行委員  
中島 健太



執行委員  
岡田 忠士



執行委員  
伊藤 洋輝



執行委員  
本田 しづか



執行委員  
島田 武



執行委員  
安田 生



執行委員  
村岡 秀哉



執行委員  
田中 佑佳



特別執行委員  
矢持 崇



工務部会長  
牧野 豊和



鉄道運転部会長  
松本 成生



鉄道営業部会長  
玉置 大樹



青年女性委員長  
田内 健太



執行委員  
李澤 亮汰

会計監査委員  
絹田 雅樹  
会計監査委員  
吉田 太郎  
大阪地方本部  
小谷 幸代  
大阪地方本部  
檜崎 美紀  
北大阪支部  
中西 晴子  
大阪支部  
土井 幸  
天王寺支部  
松瀬 友香  
奈良支部  
前田 利江